

中國文化大學 102 學年度碩士班考試入學招生考試

系所組：日本語文學系碩士班

日期節次：102 年 3 月 15 日 第 1 節 9:00~10:30

科目：中日互譯

第 | 頁 | 共 | 頁

1. 日翻中(60分：15句×4分)

M-2-1

①東日本大震災から2年を迎えた。②東京では政府主催の追悼式が開かれ、天皇陛下ご臨席のもと、三県の長、遺族代表ら約1000人が、亡くなられた人たちの冥福を祈った。③安倍首相は式辞で、「今般の教訓を踏まえ、我が国全土にわたって災害に強い強靱な国づくりを進めていく」と決意を示した。④政府と国会は、震災からくみ取った教訓を日本全体の防災対策の向上に生かさねばならない。⑤追悼式には、各国大使など外交関係者も約150人出席した。⑥各国からの支援に応える意味でも、復興を急ぐべきだ。⑦読売新聞が2月末に行った全国世論調査では、復興が進んでいないと思う人は69%に上り、昨年の72%と変わらない水準だった。⑧自民党は野党時代、民主党政権が取り組む復興策の遅れや効率の悪さを厳しく批判してきた。⑨安倍首相は、政権復帰を果たした以上、依然として強い国民の不満に対し、目に見える形で応えてもらいたい。⑩特に、いまだ原発事故の処理が続く福島県は、宮城、岩手両県と比べても復興の遅れが目立つ。⑪首相は記者会見で、原発事故で避難した周辺住民の帰還について、「夏頃をめどに、道路、水道、医療、福祉の復旧、いつ頃住めるようになるか、具体的な道筋を明らかにしていく」と語った。⑫「すべては実行あるのみ」との姿勢は評価できる。⑬被災3県については、住宅再建を急ぐため、政府が被災者向けの公営住宅である「復興住宅」建設の工程表を初めて提示した。⑭被災者は「先の見えない不安」を抱えている。⑮一刻も早く将来に希望を持てるよう、手立てを講じることが肝要だ。(2013年3月12日 読売新聞)

2. 中翻日(40分：10句×4分)

①歷經二十年研議，甚至一度瀕臨胎死腹中的十二年國教，終於確定在民國103年上路；中華民國將成為亞洲第一個實施十二年國教的國家。②十二年國教固然是九年國教的向上延伸，兩者的意義仍大有不同。③台灣早年推動九年國教，主要的困難在「患寡」，因為當時的學校不足、教師不夠，沒有足夠的中學可以容納所有國小畢業生；④現在，高中職的總數夠多，只是不同學校享有的教育資源卻大不相同，故亟待解決的是「患不均」。⑤包括公立與私立、高中與高職、明星與非明星、都會與鄉鎮學校間，都存有教育資源不均的問題。⑥無論中小學或是高中職學生，學習權本來就應是生而平等的，不可受課業成績好壞的影響，更不該因為居住地點而有差異；⑦推動十二年國教正是為了實現每個學生平等的學習權，進而全面提升公民素質、舒緩升學壓力，同時引導學子多元適性發展。⑧但是，學習權固然應當平等，唯學生資賦各異，教育的過程及受教的表現卻必然出現常態分配上的差異。⑨為此，政府決定大手筆增加教育支出，積極從事高中職「均優質化」，並落實國中教學正常化及適性輔導工作。⑩也就是說，十二年國教的願景是「均質化」與「優質化」兼顧，以「均優質化」為目標。(2012年4月28日 聯合報)